

履修計画の作成

1 履修計画の作成

大学においては、一定の制限に沿って、学生自身が授業科目を選択し履修計画を作成することになっている。授業科目の選択に当たっては、自分の好きな科目を自由に選択するのではなく、学科の特色や特性、将来の進路、自分の個性などを考慮しながら系統的に選択し学習する必要がある。

本学の教育課程は、教育目標を実現するための教育内容によりいくつかに分けられており、履修上の分類として、卒業するために必ず修得しなければならない必修科目、指定された授業科目群の中から選択して修得する選択科目に分けられている。

学生諸君は、卒業するまでの4年間に、一定の制限に沿って受講する授業科目を選択し、年次計画を立て、履修計画を作成する必要がある。

2 履修計画の具体例

具体的な履修計画の作成に当たって留意すべきことは以下の通りである。

- (1) 1年次は、教養・基礎教育科目を中心に履修計画を作成すること。
- (2) 必修科目は、所定の受講年次で履修するように計画すること。
- (3) 選択科目は、特定の授業科目の区分に偏らないようにすること。

次ページ以降に看護学科の履修計画の例を示すので、これらの履修計画を参考にし、独自の履修計画を作成すること。

履修計画や時間割の作成方法については、新入生オリエンテーションで説明するが、よくわからないことがあれば、指導教員、年次担当教員や先輩（ウェルナビ学生等）に相談すること。履修計画をうまく立てないと充実した学生生活を過ごすことが出来ないだけでなく、4年間で卒業できない場合もある。